

会議録(会議結果概要)

名 称	第4回各務原市都市計画マスタープラン策定委員会		
開催日時	令和7年10月10日(金)9時30分～11時15分		
開催場所	各務原市産業文化センター8階 第2特別会議室		
出席者	学識経験を有する者	市民または市内の 事業所に勤務する者	市職員
	はっとり あつし 服部 敦(委員長) かわぐち のぶこ 川口 暢子(副委員長) はぎわら たくや 萩原 拓也	なみき すげゆき 並木 祐之 まつばら ふみたか 松原 史尚 きむら てつゆき 木村 徹之 ながた みほ 永田 美帆 おおの まきたか 大野 雅尚 ふく むつゆり 福 睦徳(欠席)	おおや みつぐ 大矢 貢 わらせ まこと 村瀬 誠 かわぐち まきみつ 川口 雅慎
議 題	次第 1 開会 2 委員長あいさつ 3 第3回策定委員会の振り返り 4 議事 (1)第3回策定委員会からの修正箇所について (2)地区別構想について ・地区別懇談会の実施報告 ・地区別構想案 5 その他 6 閉会		
	1 開会		
	≪事務局より説明≫		
	2 委員長挨拶		
	≪委員長より挨拶≫		
	3 第3回策定委員会の振り返り		
	≪事務局 説明≫(資料1)		

	4 議事 【事務局】 初めに、本日は委員12名中11名にご出席をいただいております、各務原市附属機関設置条例第7条第2項に規定されている定足数過半数に達しているため、本委員会が成立していることを報告する。 《以降、進行を服部委員長とする》 【委員長】 それでは、これ以降については、傍聴者の傍聴を認めることとするが、よろしいか。 《委員了承》 【委員長】 本日傍聴者の方はお見えか。 【事務局】 傍聴希望者は2名です。 【委員長】 それでは傍聴者の入室を認める。 《傍聴者入室》 (1)第3回策定委員会からの修正箇所について 《事務局 説明》(資料2) 《質疑・意見》 【委員】 ・ 都市づくりの理念・目標3「まちと自然が調和した都市」について、河川の分野に●が付いたのは良かった。 ・ 「豊かな自然環境の保全」について、パークレンジャー活動など市民協働の項目にも●をつけることを検討してはどうか。 【事務局】 ・ ご指摘のとおり修正する。 【委員】 ・ 将来都市構造図について、ゾーンの細分化はわかりやすくなり良いと思うが、工業系市街地ゾーンの凡例を水色にしたことにより、産業拠点(既存、候補地)の凡例と色が被るため、差別化がしにくくなっている。色や線形など表記の仕方を再検討した方が良い。 【委員】 ・ 将来都市構造図の各務ヶ原駅の北側について、産業拠点(既存)であるのに対して、背景が農地・集落地ゾーンであり、工業系の土地利用でないという不自然さを感じる。 【事務局】 ・ このエリアについては、既に一部は工業団地となっているが、今後も工業用地としての土地利用を検討しており、現在は農地・集落地ゾーンになっている区域を含めた一体の産業拠点として位置付けていきたいという意図がある。
--	--

	・ インターチェンジ周辺の金属工業団地や大規模商業施設があるエリアにおいても、インターチェンジの南側では今後新たな土地利用を検討していこうと考えているため、インターチェンジ周辺一体で産業拠点として位置付けている。 【委員】 ・ 「産業」は、工業と商業を合わせた表現という認識で間違いないか。 【事務局】 ・ 両方の要素を含んでいる。 【委員】 ・ 産業拠点(既存)の「既存」とは、どのような状態を指すのか。「候補地」との違いを教えてください。 【事務局】 ・ 「候補地」は今後検討していきたいエリアを示しているが、「既存」は既に工業用地等で土地利用されているエリアを示している。 【委員長】 ・ その途中段階の拠点を将来都市構造図上でどう表現するか。今後土地利用を図るエリアも「既存」に含めしまうと認識のずれが生じるおそれがある。今後の候補地を含んでいるのであれば、既存の部分があっても「産業拠点(候補地)」と表現しても良いのではないか。 【事務局】 ・ いただいたご意見を踏まえ、検討する。 【委員】 ・ ウォーカブルに関しては、住宅地が密集しているエリアでは子どもが頻繁に歩き回っているため、安全安心にも配慮しながら取組を行ってほしい。
	(2)地区別構想について ・地区別懇談会の実施報告 ・地区別構想案 ≪事務局 説明≫(資料3、4) ≪質疑・意見≫ 【委員】 ・ 那加地区の土地利用・都市基盤整備方針図について、主要課題地区「那加駅・新那加駅周辺地区」の○の位置は、正しいか。市民公園前駅周辺を囲っているように見える。 【事務局】 ・ 那加駅・新那加駅を含むよう範囲を再調整する。 【委員】 ・ 稲羽地区、鵜沼地区の土地利用、都市基盤整備方針図にある「岐阜南部横断ハイウェイの整備」は、地区別構想だけでなく全体構成で示されている内容か。

	【事務局】 ・ 全体構想では、都市施設の方針(道路)にて岐阜南部横断ハイウェイの整備に関する方針を記載している。 【委員】 ・ 稲羽地区の土地利用(主要課題地区)について、「岐阜かかみがはら航空宇宙博物館周辺地区」の内容に「岐阜県グリーンスタジアム等の集客施設と連携を図る」とあるが、これらの施設の性格が違うことから、連携が現実的か疑問であるため、文章を見直してはどうか。 ・ 蘇原地区の土地利用・都市基盤整備方針図について、「テクノプラザ地区」の内容に「産官学の連携拠点としての機能の充実を図る」とあるが、農地との調和を図りつつ慎重に土地利用等を行う必要があることから、「図る」を「検討する」という表現にした方が良い。 【委員】 ・ 稲羽地区など、優良農地に関する方針の記載がないように感じる。 【事務局】 ・ 全体の土地利用方針で、農地に関する方針を記載予定だが、地区別方針への記載について検討する。 【委員】 ・ 那加地区のまちづくり方針について、那加地区の中心部のみの方針しか触れられておらず、市街化区域縁辺部の郊外住宅地の内容等が抜けているのではないか。 【事務局】 ・ ご指摘の通りであるため、再検討する。 【委員】 ・ 川島地区のまちづくり方針について、「施設等の有効活用を図るとともに、…」とあるが、この表現だと市主体と捉えられる可能性がある。官民が連携しての事業と理解しており、表現方法を変えた方が良いのではないか。 【事務局】 ・ いただいたご意見を踏まえ、検討する。 【委員】 ・ 蘇原地区表紙の写真について、まちづくり方針の内容と写真の関連性が低い。加佐美神社地区の写真は神社を載せた方が良いのではないか。 ・ 蘇原地区の土地利用・都市基盤整備方針図、土地利用の主要課題地区について、複数の地区に横断している箇所も含め、「主要課題地区」という表現が気になる。 【事務局】 ・ 加佐美神社地区の写真については、重点風景地区「加佐美神社地区」として保全している参道の写真を載せている。
--	--

	【委員長】 ・ 全体方針に基づき関連した土地利用を地区別に表記しているのであって、地区ごとの課題地区を表現しているわけではないことがやや伝わりにくい可能性がある。 ・ また、土地利用・都市基盤整備方針図について、主要課題地区の凡例(点線○)が複数重なっている箇所がわかりづらいため、表記の仕方を再度検討した方が良い。 【委員】 ・ 土地利用・都市基盤整備方針図に記載されている整備方針と、地区別構想の整合がわかりにくい。誰が読んでもわかりやすいように表記の仕方を考えてほしい。 【事務局】 ・ いただいたご意見を踏まえ、修正する。
	5 その他
	今回いただいたご意見を踏まえ、再検討をしつつ、次回の策定委員会では、全体計画(決定案)について検討いただきたいと考えている。
	6 閉会
	第4回都市計画マスタープラン策定委員会 終了
会議資料	資料 1 : 第3回策定委員会の振り返り 資料 2 : (1)第3回策定委員会からの修正箇所について 資料 3 : (2)地区別構想について ・地区別懇談会の実施報告 資料 4 : ・地区別構想案